令和３年　１０月４日

東京都中学校理科教育研究会
地区代表理事の皆様
会員の皆様

東京都中学校理科教育研究会 広報部長
足立区立入谷南中学校
校長 遠藤 映悟

第３回都中理 開発教材コンテストのご案内

地区代表理事の皆様には日頃より都中理の活動のご協力いただきありがとうございます。

都中理では２０２３年度の全中理 東京大会に向け、全国の理科教育の一層の発展と少しでも会員の皆様の日頃の教育活動に協力できればと思い、上記の開発教材コンテストを実施いたします。

都内には、１８００人もの国公立中学校理科教育に関わる理科の先生方がいらっしゃいます。皆さん日々の教材研究等に尽力されているおかげで、中等教育における日本の理科教育は世界でもトップと言える成果を挙げています。毎年定期的に都内各地区で行われている研修会や研究授業や個人の研究・研修によって、理科教員一人一人の指導力の向上が着実に図られているというのもの世界的には稀なことです。教材や指導法に関する情報交換やお互いの疑問をフォローし合うということが組織的に行われているというのも素晴らしいことです。都中理でも微力ながら会員皆様のお役に立ちたいと努力しているところです。

今年度も、そんな中でも１８００人の中にいらっしゃる更に優れた先生方の英知を都内の理科教員のためにご紹介いたしたく、上記のようなコンテストを実施することにいたしました。(豪華な副賞も用意されています。昨年度は４万円・１万円の旅行券・５０００円の図書券)

各地区代表理事、各校の理科主任の先生には、是非、このような機会があることを皆様にお知らせいただくと同時に、オリジナリティーあふれる素晴らしい教材（ソフトも含む）を開発し、生徒の理科への興味を大きく膨らませ、理科好きな生徒をたくさんご指導いただいている先生のご応募をお待ちしています。またそのような先生（グループ応募可）をご紹介いただきたく、お願い申し上げます。

素晴らしい教材・指導法を実践されている先生、もしくは、具体的には知らなくても工夫を凝らした授業を展開されているというううわさのでも結構ですので、**そんな先生を下記までご紹介ください。**よろしくお願いいたします。(自薦他薦を問いません。グループ参加も可能です。)ご本人へ具体的にコンテストへの参加が可能か等については都中理事務局員担当より直接オファーや相談をさせていただきます。

（令和３年１２月２７日の都中理研修会にて開催予定）

＜審査の４観点＞

①生徒の興味・関心を高める教材である。
②生徒の理解が深まる教材である。
③どんな先生にも使いやすい教材である。
④今までにないオリジナルな教材である。

問い合わせ :練馬区立開進第四中学校 主幹教諭　上田　尊(都中理事務局員　教材コンテスト担当)
03-3993-1481　majutaro326@gmail.com

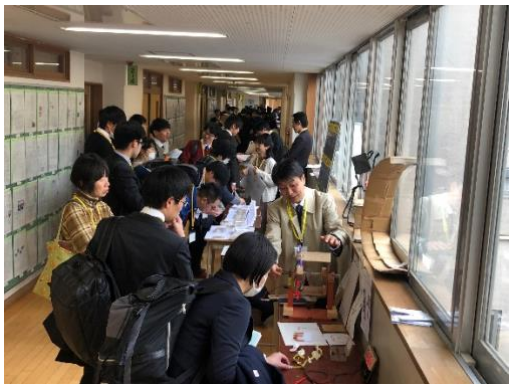
申込 Google フォーム
出展者本人または、推薦する先生がいれば
打ち込めるようになっています。

第１回大会の実際

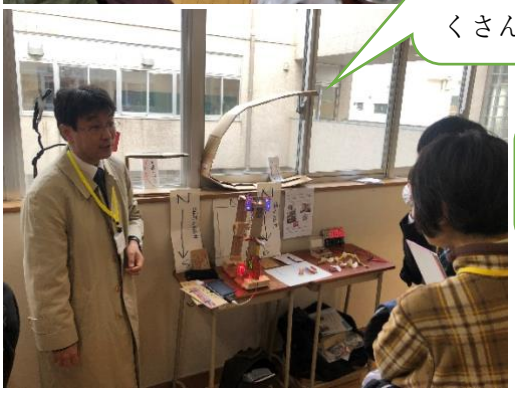
実演して参加者に説明します。

実際に教材を触れます。

実演して参加者に説明します。



大きな教材を。紹介してくださった先生もたくさんいます。



動画などで教材を見せる方も。

ワークシートやカード教材など、そのまま使える教材を配布したり、URL を教えてくれたりします。

第１回最優秀賞

ノートを拡げると、考える空間が広がる「飛び出す！ペーパークラフト」

府中市立府中第十中学校　　岸正太郎先生

第２回最優秀賞

目玉模型見える像！　　文京区立第六中学校　　川島紀子先生

授業で使えるを皆で共有しましょう。優秀賞を狙う先生ももちろんいますが、子どもたちのために、興味関心を高め、知識・理解が進み、科学的な思考が養われる教材を皆で紹介し合うことができます。ここで、受けたアドバイスがさらに進化を遂げる教材になることも！ぜひ出品者としてご参加ください。また、知り合いの先生がいれば紹介していただけると幸いです。

問い合わせ先：練馬区立開進第四中学校上田　尊　03-3993-1481
mail: manjutaro326@gmail.com
または Google フォーム https://forms.gle/Q2z4D3jn4emyP3mx5 に紹介者を送信。

令和３年９月１３日（月）

第３回都中理開発教材コンテスト実施要項

１ 目 的

・開発教材を一同に集めることにより、共に啓発し合い、理解を深める。
・新たな発想をもって指導の改善・教材の開発に臨む意欲あふれる人材を発掘・奨励する。
・開発教材を通し、地域の壁を乗り越えて、会員相互の関係性を深める。

２ 審査等

・審査：令和３年 １２月２７日（月）予定 冬季研修会参加者等の投票
　　コンテスト当日会場：新宿区立西早稲田中学校
・表彰：令和４年 ２・３月 （未定）都中理合同役員会にて表彰。

３ 提 出

「独自もしくはオリジナリティーあふれる教材・指導方法や改善された優れた教材や指導法」
①一人１点のみ。教材の概要紹介文と写真（A４ ２枚以内） ☆グループ応募可
※ 審査日当日は教材本体を持参
（教材を持参しにくい場合（生物やサイズの関係）は写真（A4 ２枚程度）代用可）
②締め切り 令和３年 １１月２６日（金）原稿必着（紙またはデータまたはグーグルフォーム）
③提出先 練馬区立開進第四中学校 教諭 上田 尊（都中理 事務局員 教材コンテスト担当）
　　03-3993-1481 majutaro326@gmail.com

４ 表 彰

優勝 副賞：優勝の方には次年度の全中理大会（第６９回三重大会８月９～１１日）の参加（二泊三日）のための交通費・宿泊費等を５万円程度を上限として補助。

５ 審 査

・当日の参加者や委員等の投票による。（得票数上位の開発教材から役員会で賞を決定）

６ 教材について

・オリジナルの開発教材や改善事例（デジタルベースでの教材・ソフトウェアを含む）
・複数の教材や市販品の組み合わせや既成の教材・市販品の利用による開発・改善。
・都中理研究会誌及び都中理 HP に教材の写真と紹介文を掲載する。
・開発された教材は、教材会社のカタログに掲載される可能性がある。

【申し込み・問合せ】

練馬区立開進第四中学校 教諭 上田 尊（都中理 事務局員 教材コンテスト担当）
03-3993-1481 manjutaro326@gmail.com

For 2023 Tokyo 大会

第３回都中理開発教材コンテストの申し込み

「第３回都中理開発教材コンテスト申込書」にご記入の上、
下記送付先にＦＡＸ又はメールまたは、
フォーム(https://forms.gle/Q2z4D3jn4emyP3mx5)でお送りください。

最終応募締切：**令和３年１１月２６日（金）**

送付先：練馬区立開進第四中学校　上田　尊（都中理　事務局員　教材コンテスト担当）
ＦＡＸ番号　：　０３－５９８４－３２７７

アドレス　：　manjutaro326@gmail.com

第３回都中理開発教材コンテスト申込書

地区:	学校名:	氏名:
連絡先電話番号		
アドレス	@	
単元名・開発教材名等		
内容（概要としてどんな力が身に付くか、効果的な使い方、魅力など）		
可能な提示形式（O印） 複数回答可	発表(実物展示　・　演示実験　・　参加者体験　)	
	紹介（　開発者本人　・　データや写真のみ　）	
	※通常の実験器具は会場校で準備可能	

Googleフォームの場合は次のQRコードから

申し込みができます。